

ゲームの課金トラブルに要注意！

スマートフォンの普及により、インターネットを経由してプレイするゲームの利用が拡大しました。それにともない、ゲームの利用をめぐるトラブルも増えており、中でもゲーム上での課金トラブルが大きな問題となっています。

課金トラブルとは？

無料で楽しんでいたゲームで、他の利用者に勝つためにもっと強いアイテムが欲しい、もっと長くゲームを続けたい、といった思いから、課金をしたことがある人もいないのでしょうか。

ゲーム内の課金は**その場で現金を支払う必要がなく、お金を使っているという実感があまりありません**。そのため、ついつい課金を重ねてしまい、後日多額の請求がきたという課金トラブルが発生しやすいのです。

基本プレイ無料のゲームにも、課金したくなる仕組みが

スマートフォンのアプリゲームなどは「**基本プレイ無料**」というシステムが主流です。その言葉通り、ふつうにゲームをしているだけならお金はかかりませんが、しかしそれだと、ゲーム会社はお金を稼ぐことができません。

そこで、「**ガチャ**」と呼ばれる、**1度まわすごとに料金が発生し、ランダムにアイテムが出てくる**（レアなアイテムはなかなか出てこない）システムを導入したり、**課金をすれば、「無料のプレイ制限回数を超えて遊ぶことができる」**などのメリットを設けたりして、利用者が課金をしたくなるような仕組みを作っています。

もし課金するのなら……

保護者から課金を認められたからといって、無計画に課金をしてはいけません。家族で話し合い、以下のような課金するうえでのルールを決めて、必ず守るようにしましょう。

<課金するうえでのルールの例>

- ◆1ヶ月に〇〇円までと、課金の上限金額を決める。また、ゲームをする端末で課金の上限金額を設定し、そのパスワードを保護者に管理してもらう。
- ◆支払方法を、利用残高がわかるプリペイドカードにする。
- ◆課金ノートを作って、いつどのくらい課金したかを記録する。

課金しなくても楽しめるゲームはたくさんあります。友だちと無料で楽しく遊ぶ方法を考えてみてください。どうしても課金をしたいときは、必ず保護者に相談して、課金ルールを決めてからにしましょう。